

大ちゃん通信 Vol. 54

発行：2016年8月吉日
株式会社サンクローバー
小林 大介
連絡先：090-4902-0182

皆様いかがお過ごしでしょうか？

本当に暑い日が続いています。皆様、体調管理には充分お気をつけ下さい。
今年オリンピックイヤーですね！熱い祭典がリオで開催されました。どんなドラマが待っているのでしょうか！しかし、ロシアの国家的ドーピング疑惑は残念ではありません。国益のために利用された選手が数多くいる事に言葉がありません。幼い頃から青春時代の全てをかけてきた選手の気持ちを思うと・・・
最近、TVで日本のオリンピック選手と協会との裏話（秘話）が放映されていました。日本にも選手の事は二の次で”大人”の経済的な思惑に振り回されている状況が見て取れました。
残念ながら、これはオリンピックに限られた事ではなく、スポーツの世界では大なり小なり存在する事実です。古くはプロ野球界で読売巨人軍がドラフトの空白の一日と称し、怪物江川卓を強行指名した事件は代表的な出来事でした。”大人”の都合で江川卓はその後、ダーティーなイメージが払拭されず、本当の実力が発揮出来なかったような気がします。また、見えないところで将来有望な子ども達が、大人の都合で壊されていくケースも多いのではないのでしょうか・・・子ども達に「しっかりしろ！」とは言えない環境もあると思います。やはり、子ども達を預る指導者が、子ども達の未来を見据え、指導力を付け、関わって欲しいと思います。”大人の都合”を排除して・・・
最も学ぶ必要があるのは、子ども達ではなく、大人達ではないでしょうか・・・スポーツの世界のみならず、企業においても経営者や役員が一番学ぶ必要があり、それを続けている会社は人材が育っていますね。

次回発行予定平成29年お正月予定です。

保険のツボ ～遺族年金ご存知？～

生命保険へ加入しておられると思いますが、何のために加入されていますか？と問いますと、ほとんどの方が「安心のために」と答えられます。では、今の保険で安心ですか？と問いますと、「よく判らない・・・」と答えられます。そうなんです！皆さん根拠無く「3,000万円くらい・・・」って加入されているんですね。一つの根拠として、公的年金制度の「遺族年金」があげられます。以下、「会社員の遺族厚生年金」です。ご参考まで・・・自営業者の場合はもっと低いのです・・・

平均標準報酬月額	子の数 <18才未満>	遺族厚生年金	遺族基礎年金		中高年齢寡婦加算	合計	
			基本額	子の加算		年額	月あたり
30万円	2人の期間	約 48.1 万円	78.0	44.9	—	171.0	14.2
	1人の期間		78.0	22.4	—	148.5	12.3
	0人の期間		—	—	58.5	106.6	8.8
50万円	2人の期間	約 80.2 万円	78.0	44.9	—	203.0	16.9
	1人の期間		78.0	22.4	—	180.6	15.0
	0人の期間		—	—	58.5	138.6	11.5

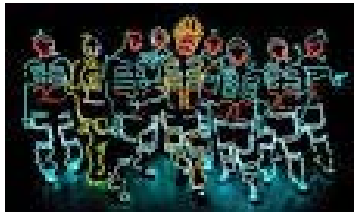
(単位：万円)

◆ここでは概略を記していますので、「遺族年金」で検索していただければ詳細が見れます。上記の数字、どう思われますか・・・？

大ちゃんのこれは面白い！

「レッキンクルーオーケストラ」

大阪・十三が生んだダンスパフォーマー！
光のアートとダンスを融合させた見事なダンス！
縁あって見に行きましたが、めっちゃ格好いい！
2回も見に行っていました。観客席に50代はほぼゼロ・・・(笑)



You Tube にて
是非ご鑑賞を！

大ちゃんのこの一冊！

「捨てられる銀行」 橋本 卓典 著

銀行や保険業界を管理監督する「金融庁」の舞台裏を綴った著。業界関係者のみならず、仕事人には皆読んでいただきたいと思わされた著でした。
銀行の業界用語が多く、少し読み難い本ですが、「銀行」を自らの仕事と読み替えて読んでいただくといいかも・・・
第4章から読んでいただく読み易いと思います。

松下幸之助翁 珠玉の言葉

どんな賢人でも、その人一人の知恵には限りがある。だから自分の知恵、才覚だけで事を運べば、考えがたくなになる。視野が狭くなる。

大ちゃんの独り言

この8月度で52才を迎えました。昨年度の2回の入院経験から、人生の折り返し時点をとっくに通過し、終焉に近づいている事をすごく意識するようになってしまいました。「50代って働き盛りやで！」と言われる事が多いのですが・・・(笑)自分のこれまでの経験や学んできた考え方を伝えたい・・・と思う気持ちが強くなってきました。良くも悪くも・・・

特にこの業界で縁あって出会った保険会社や代理店の有望な若いメンバーに、その伝えたい思いが強い今日この頃です。保険会社へ新卒で入社採用されることは、かなり難関です。毎年、「就職したい会社ベスト10」には必ず、数社が選ばれています。確かに優秀な大学を卒業し、いわゆる「地頭」は非常に優れています。が、厳しい出世競争の中故に保険会社の考え方に次第に「洗脳」されて行く社員が多いのではないのでしょうか・・・

その結果、顧客満足の追及や代理店の育成といった、最も大事な事柄が後回し、いや、疎かにされて来ているのではないのでしょうか・・・

私も38才までの前職は世間で云うところの大企業でしたので、企業の考え方は多少は理解しているつもりです。企業人は与えられた事をこなすことに精一杯で、本当の仕事が出来ていない方がほとんどです。本当の仕事とは「自ら創造しアウトプットし続ける」事ではないのでしょうか。正直なところ、前職にいる頃は、こういう事は微塵にも考えたことがありませんでした。故に、後輩たちには伝えていきたいと思っています。考えて欲しいと思います。

私の携帯電話のメールアドレスです。お問い合わせ等の際、ご活用下さい！

sunclo_daisuke.2007@softbank.ne.jp